

【 2021 年度事業報告 】

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日

概 要

2021 年度は、前年度に続き新型コロナ感染が世界および日本国内に大きな影響をおよぼした年であった。海外でのコロナ感染防止対策によるロックダウンは、自動車産業をはじめとする様々な海外の生産拠点を休止させた。併せて OPEC などでの原油量産出制限によるガソリン、軽油や石油化学製品の値上げ、半導体不足、部品、原材料の高騰や大幅な納期遅延を招く状況となった。国内においてはデルタ株、オミクロン株、と変異を重ねるコロナ対応に緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置といった人流抑制型の規制を発し経済活動を犠牲に感染防止対策優先に舵を切った 1 年となった。これらは、幾分盛り返してきていた設備投資の機運に支障をきたし国内企業に影を落とす事となった。また、2022 年 2 月 24 日には、ロシアのウクライナ軍事侵略が勃発し穀物やパラジウム、ニッケル、プラチナなどのレアメタルやネオンガス等の表面処理に欠かせない原料の逼迫や、エネルギー関連の安定供給が危ぶまれ、世界的原油価格上昇の側面からも日本経済への影響が懸念される状況となっている。カーボンニュートラルやクリーンエネルギーへの方向転換が産油国の増産の足枷と思われ、今後しばらくは我慢の状況が続くと思われる。他方、東京五輪が 1 年延期され 2021 年 7 月 23 日に開幕された。選手たちの活躍もさることながら、都市鉱山由来の金 32kg、銀 3,500kg、銅 2,200kg が使用され大会で使用されるメダル全 5,000 個に充てられた事は、日本の資源回収再利用技術の賜物といえる。

2021 年度の機材工の事業活動は、昨年同様当初から大きな影響を受け多くの事業が休止となった。定時総会は出席人数を絞り開催され、理事会・委員会は書面決議あるいは Web 開催で行った。SURTECH 2022 (1 月 26~28 日 ; 東京ビックサイト東 3 ホール) は実開催されたものの、蔓延防止等重点措置の期間内であった事も影響し入場者は例年の約 3 分の 1 (期間来場者数 : 10,607 名) と低調であった。

- ・ **理事会**は 5 回開催され、重要事項の決定を行い、事業目標を達成し成果を上げることが出来た。

委員会の主な活動の概要は次の通りであった。

- ・ **総務委員会**は 4 回開催され、各部会の統計委員と共同で表面処理資機材の生産・販売実態動向を調査し、調査内容を統計検討会で発表し、機材工誌 2021 年秋季号に掲載した。普及および啓発事業として、11 月に予定していた経営研修会は中止した。
- ・ **技術委員会**は 5 回開催され、例年 11 月に開催している技術研修会は中止した。SURTECH2022 と同日開催の「新製品・新技術発表講演大会 (1/26)」は、オンライン受講 38 名会場受講 9 名の成果を上げた。
- ・ **環境対策委員会**は 6 回開催され、2022 年機材工技術手帳の各種規制値に関する情報を改訂した。SURTECH 2022 と同日開催の「環境セミナー (1/27)」は、オンライン受講者 21 名の成果を上げた。
- ・ **国際委員会**は事業計画を審議するために書面審議により 2 回開催され、2021 年度、2022 年度の事業計画を討議、立案した。

- ・ **情報委員会**は6回開催され、表面処理資機材の普及のため、事業として技術手帳（6,600冊販売）の製作販売と機材工誌（年4回）を発行した。SURTECH 2022ではSDGsの取り組みをパネル化しコンセプトゾーンの出展を行った。
- ・ **青年会**は3回開催され、SURTECH 2022と同日開催の「なぜなぜシリーズ第15弾（1/28）」は、オンライン受講40名、会場受講1名の成果を上げた。秋季研修会は中止とした。

部会の主な活動の概要は次の通りであった。

- ・ **設備部会**は、販売統計調査を5月から開始し、9月に中間報告としてまとめ、9月の販売動態検討会で報告した。部会を1回行った。第2回部会は三部会交流会が中止となったため開催できなかった。SURTECH 2022のコンセプトゾーン出展では設備部会が関連するSDGsのパネル展示を行った。
- ・ **薬品部会**は、薬品統計調査分科会を6月に行った。例年8月に開催する薬品部会は中止とし、令和2年度部会収支決算報告、令和2年度薬品生産動態集計結果報告および内容検討を配信して完了した。第2回部会は、三部会交流会が中止となったため開催できなかった。
- ・ **環境部会**は、例会を9月と3月の2回web開催にて行った。第1回例会では、環境設備動態調査と事業活動報告、2020年度事業報告及び会計報告・監査報告を実施し、2021年度事業計画および予算案の確認をおこなった。第2回例会ではSURTECH2022のトピックスの共有および、2020年度統計調査結果（設備、薬品、環境）の報告と情報共有を行ない、2022年度事業計画（三部会交流会監事）を確認した。
- ・ **三部会交流会**（幹事：環境部会）は新型コロナウイルス感染症防止のため中止した。

表面処理団体協議会の活動概要は次の通りであった。

第33回 表団協セミナー は新型コロナ感染を考慮して中止とした。

1. 総会

◇ 定時総会

日 時：2021年6月4日（金）14時00分～14時40分

場 所：プレマビル4階 会議室

東京都中央区日本橋茅場町2-13-8

出席会員数	総会員数	62名
	出席会員数	51名
	内訳 本人出席	6名
	委任状出席	16名（無効 2名を除く）
	議決権行使書	29名
	総会員の議決権数	62個
	出席会員の議決権数	51個

1. 議 長 理事（副会長） 中川 武

1. 出席役員	理事（副会長）	中川 武	理事（副会長）	山本 渡
	理事（専務理事）	野坂秀夫	理事（常任理事）	山口伸一郎
	理事	中村 博	監事	井上 繁

議事の経過の要領及び結果

1. 開 会

定刻に司会者の山口伸一郎総務委員長は2021年度定時総会を開催する旨を宣し、中川 武副会長の挨拶ののち、定時総会の出席者が定款第17条に定める議決権を有する構成員数の2分の1以上であり、定時総会が有効に成立したことを報告した。

2. 議長選出

司会者は定款第15条および定款21条の定めにより中川 武副会長を本定時総会の議長とする旨を宣し中川 武副会長を議長に選出した。

同氏は、これを了承し議長となった。

3. 議事録署名人選出

議長は、議案審議に先立ち、議事録署名人2名について山本 渡副会長と野坂秀夫専務理事を指名し両氏もこれを承諾した。

4. 議 事

第1号議案 2020年度事業報告及び2020年度収支決算の承認を求める件

議長は、吉田総務委員に2020年度における事業の状況を事業報告書、収支決算の状況を収支決算書により詳細に説明させ、その承認を求めた。

次いで、井上監事は、これらの書類を綿密に調査したところ、いずれも正確かつ適正であることを認めた旨を報告した。

これを議場に諮ったところ、定時総会出席者は、別段の異議なく第1号議案を承認した。

第2号議案 2021年度事業計画及び2021年度収支予算書類の承認を求める件

議長は、山口総務委員長に2021年度における事業計画を事業計画書(案)、収支予算を収支予算書(案)により詳細に説明させ、その承認を求めた。

これを議場に諮ったところ、定時総会出席者は、別段の異議なく第2号議案を承認した。

第3号議案 理事、監事選任の件

議長は、理事および監事推薦候補に関し、山口伸一郎総務委員長にその詳細を説明させた。

山口伸一郎総務委員長は、役員候補者推薦委員会および理事会の決議により推薦された理事24名、監事2名が、定款第19条の定めにより理事および監事候補者として適切であることを説明した。

議長は、これを議場に諮ったところ、定時総会出席者は、別段の異議無く第3号議案を承認し、候補者は就任を受諾した。

理事

飯島 敏夫	日本化学工業(株)	石田 俊一	日本表面化学(株)
稲田 晴喜	富士電機工業(株)	犬塚 太門	ユケン工業(株)
梅田 輝幸	ミナモト電機(株)	遠藤 憲雄	富士化学工業(株)
川口 純	日本カニゼン(株)	喜多 直樹	(株)三社電機製作所
後藤 邦之	(株)中央製作所	関谷 勉	上村工業(株)
中川 武	中川化学装置(株)	中村 博	(株)電測
野坂 秀夫	(株)野坂電機	橋沢 憲一	(株)ハシザワ
橋本ひろみ	日本フィルター(株)	東田 充雄	奥野製薬工業(株)
古橋 勝美	メルテックス(株)	村井 利章	ディップソール(株)
村田 隆嗣	(株)ムラタ	森 涉	(株)ワールドケミカル
柳下 宙士	(株)三進製作所	柳澤 英二	日本化学産業(株)
山口伸一郎	(株)タイホー	山本 渡	(株)山本鍍金試験器

監事

鈴木 勝夫	伸栄化学産業(株)	井上 繁	キザイ(株)
-------	-----------	------	--------

5. 閉 会

以上をもって、一般社団法人 日本表面処理機材工業会2021年度定時総会の議事をすべて終了したので、議長は議場にその協力を謝し、14時40分、司会者山口伸一郎総務委員長が閉会を宣言した。

以上

2. 理事会

◇ 第1回 理事会

日 時 2021年5月17日(月) 11時00分～11時40分

方 法 Web会議

出席者 理事18名 監事2名

理事会に先立ち、Web会議の各委員の通信状況を確認し、理事会を行うにふさわしい通信が来ていることを事務局が確認した。

【 審議事項 】

第1号議案 2021年度定時総会の開催について

1-1. 開催方法

議長は、開催方法について事務局に説明させ、議場に諮ったところ異議なく承認された。

日時：6月4日(金) 14時～15時

場所：プレマビル4階会議室

議案：第1号議案 2020年度事業活動報告及び収支決算書承認の件

第2号議案 2021年度事業計画及び収支予算案承認の件

第3号議案 理事、監事の選任

その他：
・新型コロナ感染防止のため昨年と同様に出席者を最小限とする
・出席者は東京近郊に在住する会員他6名程度とする
・欠席される方には議決権行使書の提出をお願いする
・欠席される方のために総会の模様をライブ配信する(議決には参加しない)

1-2. 議案内容

議長は、議案内容について事務局に説明させ、議場に諮ったところ異議なく承認された。

第1号議案 2020年度事業活動報告及び収支決算書承認の件

ただし1頁理事会の記述を修正する。

第2号議案 2021年度事業計画及び収支予算案承認の件

第3号議案 理事、監事の選任

第2号議案 第2回理事会の開催について

議長は、第2回理事会の開催方法について事務局に説明させ、議場に諮ったところ異議なく承認された。

日 時： 6月4日(金) 15時15分～15時30分

方 法： Web会議

議 案： 第1号議案 会長、副会長、専務理事、常任理事の互選

◇ 第2回 理事会

日 時 2021年6月4日(金) 15時15分～15時30分

方 法 Web会議

出席者 理事22名 監事2名

理事会に先立ち、Web会議の各委員の通信状況を確認し、理事会を行うにふさわしい通信が来ていることを事務局が確認した。

【 審議事項 】

第1号議案 役員職務分担

議長は、定時総会で選任された役員職務分担案を示し議場に諮ったところ異議なく承認された。

会長(代表理事)： 後藤 邦之

副会長： 中川 武、山本 渡

専務理事： 野坂 秀夫

常任理事： 石田 俊一、梅田 輝幸、中村 博、橋沢 憲一、橋本ひろみ

柳澤 英二、山口伸一郎

理 事： 飯島 敏夫、稲田 晴喜、犬塚 太門、喜多 直樹、遠藤 憲雄、川口 純、関谷 勉、

東田 充雄、古橋 勝美、村井 利章、村田 隆嗣、森 渉、柳下 宙士

第2号議案 谷口ヒーターズ退会の件

議長は、谷口ヒーターズから5月14日付で提出された退会届に関して事務局に説明させ議場に諮つ

たところ異議なく了承された。

◇ 第3回 理事会

日 時 2021年8月8日(金) 11時00分～12時00分

場 所 Web会議

出席者 理事18名 監事2名

理事会に先立ち、Web会議の各委員の通信状況を確認し、理事会を行うにふさわしい通信が来ていることを事務局が確認した。

【 審議事項 】

第1号議案 協賛の件

議長は、4件の協賛依頼について事務局に説明させ、議場に諮ったところ異議なく承認された。

- ・電子機器トータルソリューション展 <2021年10月27日(水)～29日(金) @東京ビッグサイト>
- ・N-PLUS <2022年2月2日(水)～4日(金) @東京ビッグサイト>
- ・2021洗浄総合展 <2021年12月1日(水)～3日(金) @東京ビッグサイト>
- ・第23回関西表面技術フォーラム <2021年11月25日(木)～26日(金) @オンライン>

第2号議案 機材工活性化の件

議長は、三役会における機材工活性化の方針について、野坂専務理事とともに説明し、議場に諮ったところ異議なく承認された。

◇ 第4回 理事会

日 時 2021年11月16日(火) 15時30分～16時25分

方 法 Web会議

出席者 理事16名 監事1名

理事会に先立ち、Web会議の各委員の通信状況を確認し、理事会を行うにふさわしい通信が来ていることを事務局が確認した。

【 審議事項 】

第1号議案 協賛の件

議長は、表面科学技術研究会 2022の協賛依頼について事務局に説明させ、議場に諮ったところ異議なく承認された。

第2号議案 サーテック 2022 準備状況

議長は、サーテック 2022で行う、特別企画コンセプトゾーン出展および3つの講演会の準備状況を事務局に説明させ、議場に諮ったところ異議なく承認された。

第3号議案 事務局情報機器の更新

議長は、機材工事務局のパーソナルコンピューター等の情報機器の更新に関して事務局に説明させ、議場に諮ったところ異議なく承認された。

第4号議案 事務局職員採用

議長は、機材工事務局の職員採用に関して野坂専務理事に説明させ、議場に諮ったところ異議なく承認された。 2022年1月から「吉田道弘氏」を採用する。

◇ 第5回 理事会

日 時 2022年3月11日(金) 11時00分～12時10分

方 法 Web会議

出席者 理事18名 監事2名

理事会に先立ち、Web会議の各委員の通信状況を確認し、理事会を行うにふさわしい通信が来ていることを事務局が確認した。

【 審議事項 】

第1号議案 協賛の件

議長は、下記2件の協賛依頼について事務局に説明させ、議場に諮ったところ異議なく承認された。

- ・電子機器トータルソリューション展 2022
- ・表面技術協会 将来めっき技術検討部会 第48回例会

第2号議案 2022年度予算について

議長は、2022年度予算の策定方針と予算（案）を事務局に説明させ、議場に諮ったところ異議なく承認された。

第3号議案 定時総会の開催方法について

議長は、定時総会の開催方法案を事務局に説明させ、議場に諮ったところ、懇親会は開催せず最少人数で開催することが承認された。

第4号議案 機材工2022年度カレンダー

議長は、2022年度カレンダー案を事務局に説明させ、議場に諮ったところ異議なく承認された。

第5号議案 事務局職員雇用契約更新の件

議長は、事務局職員3名の2022年度雇用契約更新について説明させ、議場に諮ったところ契約を延長することが承認された。嘱託社員は契約社員であり、更新期間等を契約書に謳うべきとの意見もあり、総務委員会で検討し必要な規定集の改訂を行うこととなった。

3. 事業活動

3-1. 委員会

(1) 総務委員会

◇ 第1回 総務委員会

日時 2021年4月28日（水）10時00分～12時00分

方式 Web会議

出席者 8名

議事

1. 定時総会関連事項について

最少人数の定時総会開催に向け、開催時間、式次第、出席者の議事進行担当の他、議決権行使（委任状）、や2020年度事業報告2021年度予算等確認を行い、ライブ配信向けの調整を行った。

2. 経営研修会について

会場予約等行っていません。

3. 三部会交流会

コロナ感染状況を注視しつつ2021年3月12日に実施を予定する。

◇ 第2回 総務委員会

日時 2021年8月19日（木）10時00分～11時10分

場所 Web会議

出席者 9名

議事

1. 表面処理資機材2020年度生産販売統計調査検討会の日程

2020年9月15日、16日、17日で日程調整する。

2. 経営研修会（11月）について

感染拡大の状況の為2021年度の経営研修会は実施なしとする。

3. 三部会交流会（3月）について（環境部会 幹事）

具体的な実施方法は次回総務委員会にて検討する。

4. 機材工の収支改善

機材工の収支改善、機材工誌の広告費値上げ、技術手帳の販売価格値上げ、セミナー費用の値上げを検討する。（機材工誌を新たに全国鍍金工業組合連合会会員へ配布も行っていきたい。）

講演会は、コロナの状況によってはリアルが開催できないケースもありオンラインの体制を整える。

◀ 次回委員会 10月末～11月上旬の理事会前で調整する ▶

◇ 2020 年度 表面処理資機材生産・販売動態検討会

日 時 2021 年 9 月 15 日 (水) 14 時 00 分 ~ 16 時 30 分

方 式 Web 会議

出席者 10 名

議 事

1. 開催の挨拶 (山口委員長)

世界的なコロナの影響で生産・販売動態への影響などを交え部会間での分析議論を実施。

2. 部会統計報告

1) 設備部会 (設備・電源)

表面処理関連設備の売上実績 (28 社中 18 社から回答) を報告 (橋沢委員)

めっき電源の売上実績 (4 社回答) を報告 (若尾委員)

2) 薬品部会

表面処理関係薬品の売上実績を報告 (石田部会長)

3) 環境部会

表面処理分野の環境設備の売上実績を報告 (清水委員)

3. 閉会の挨拶 (山口委員長)

コロナの影響で大幅な減少が懸念されたが 2020 年度後半の持ち直しもあり下げ幅は少なかった。

しかしながら、コロナ過での経済活動の抑制は、多方面に影響を及ぼしており、半導体不足、原料の高騰、物流の停滞など懸念材料も多く見受けられる。今後の動向を見守りながら頑張っていきたいと思えます。より一層の情報交換をお願いします。

◇ 第 3 回 総務委員会

日 時 2021 年 11 月 8 日 (月) 15 時 00 分 ~ 16 時 30 分

方 式 Web 会議

出席者 8 名

議 事

1. 三部会交流会の実施計画について

2022 年 3 月 11 日 (金) プラザエフではコロナの状況も変化しているので実施の方向で準備する。幹事は環境部会とする。(2 年繰越)

2. SURTECH2022 準備状況

コンセプトゾーンは、全鍍連・表協と共同で SDGS をテーマとして出展する。

3 講演とも会場とオンラインで行う。

3. 機材工活性化の進め方

活性化の方針を事業活動の中に組み入れ 2022 年度から実施する

SDGs をテーマにして関連団体との連携を強化して活動を活性化していく。

《 次回委員会 2022 年 2 月頃 伝助で調整 》

◇ 経営研修会

コロナ感染拡大予防措置の観点から 2021 年度は開催を中止とした。

◇ 第 4 回 総務委員会

日 時 2022 年 3 月 8 日 (火) 15 時 00 分 ~ 16 時 30 分

方 式 Web 会議

出席者 7 名

議 事

1. 2021 年度事業総括と経費実績について

2021 年度の事業総括と経費実績推定について委員会活動の確認と経費実績の確認を行った。

2. 2022年度 行事日程

コロナ感染拡大防止に留意し、緊急事態宣言、蔓延防止等重点措置等の発令時に活動・開催方法を検討する。新型コロナ感染状況により、実現可能な最善の見直しを行う。

3. 定時総会（6/3 予定）実施要領とスケジュールの検討

下記の方針・スケジュールを第5回理事会にて審議頂く。

（方針）

- ① 最少人数としプレマビルで行う。委任状を取りやめ→議決権行使書を集める。懇親会は行わない。
- ② 総会の模様をライブ配信する。
- ③ リアル開催：アルカディア市ヶ谷→キャンセル（3/3）

※ 定時総会資料送付発送について議決権行使書のみとし、委任状は同封しない方法を理事会にて審議頂く。

（定時総会の詳細スケジュール概略）

15時00分：定時総会開会 @プレマビル 4F 会議室（ライブ配信）

もしくは、近郊の出席者を募り別会議室にて実施（ハイブリッド開催）

16時00分：定時総会閉会

4. 機材工カレンダー

夏季休暇について（3月11日 ⑤理事会にて承認後 運用となる）

2022年度8月に3日間（8/12,15,16,）の休日を理事会に申請する。（理事会承認が必要）

今後の夏季休暇については、就業規則に定めることも検討する。

5. 2022年度 総務委員会の事業計画

- 1) 生産・販売統計調査の実施及び統計資料の活用（生産・流通の調査研究事業）。
統計調査結果と関連資料から表面処理資機材の動向を解析して把握し、統計資料の有効活用を図る。
- 2) 経営研修会の開催（普及及び啓発事業）。
現経営者を対象に経営研修会を開催し、時代にあった経営感覚を育成する。
- 3) 国および諸機関の施策の調査・普及（普及及び啓発事業）。
諸官庁及び関係機関等の施策を調査研究し、会員に制度活用を促す。
- 4) 会員名簿の作成及び整備（普及及び啓発事業）。
会員名簿を作成整備し、諸官庁を初めとする調査要求に即応できる体制を構築する。
- 5) 規程・規則等の見直しをはかる。
※ 5) の規定規則での在宅勤務（テレワーク）条項の追加、夏季休暇等を審議する。

6. 総務委員会 入会申請の件

奥野製菓 福島 英樹氏の入会を承認（2022年4月から活動実施する。）

《 次回委員会 2022年5月26日(木) 15時 》

(2) 技術委員会

◇ 第1回 技術委員会

日時 2021年7月29日（木）13時30分～14時30分

方式 Web会議

出席者 6名

議事

1. 新製品・新技術講演会について

講演会場：東京ビッグサイト会議棟610号室（定員スクール形式72名）決定。

開催方針：実施に向け計画を行うが、感染状況を注視しつつ実施判断は11月末とする。

開催方式：リアル講演会＋ライブ配信（補助的に）

講演数：6講演（想定）

テキスト： カラー化（オンデマンド印刷、無線綴じ）
プロジェクター： レンタル（4000lm）
通 信： 東京ビッグサイトに依頼あるいは無線ルーター（今後検討）
※注意事項： ライブ配信を行う場合は事前にリハーサルを行う。
《 次回委員会 10月7日(木) 16時 Web 会議 》

◇ 第2回 技術委員会

日 時 2021年10月7日（木）16時45分～17時35分
方 式 Web 会議
出席者 8名
議 事

1. 新製品・新技術講演大会（SURTECH2022；2022年1月26日）

感染防止対策を踏まえ実施について検討。受講者登録、オンライン受講者数、受講申込み期限等。
《 次回委員会 11月24日(水) 16時～ Web 会議 》

◇ 秋季研修会 コロナ感染防止により今期は、中止

◇ 第3回 技術委員会

日 時 2021年11月24日（木）16時00分～17時20分
方 式 Web 会議
出 席 5名
議 事

1. 新製品・新技術講演大会（SURTECH2022；2022年1月26日）

- ・ 6講演の申し込みがあったが余裕があるので、過去実績のある会社に発表可否を確認する。
 - ・ 講演会当日の役割分担、テキスト原稿入稿について調整する。
 - ・ リハーサルの Web 発表を1月5日から20日の間に行う。
- 《 次回委員会 2022年1月20日(木) 16時 Web 会議 》

◇ 第4回 技術委員会

日 時 2022年1月20日（木）16時00分～17時00分
方 式 Web 会議
出席者 6名
議 事

1. 新製品・新技術講演会（SURTECH2022；2022年1月26日）

＜役割分担＞

司 会：岩澤委員長（照明兼）
受 付：山口副委員長、梅本委員、佐々木（受付・テキスト渡し、検温、体調チェック）
マイク：梅本委員（兼）
Zoom：望月

オンライン通信チェック：久保委員、瀬川委員、湯浅委員、若尾委員

※通信不良等の場合は望月携帯 080-1195-8062 へ連絡する。

その他 山田耕三氏が千本氏のサポートで入場する。

2. 機材工の新たな事業（討議）

事務局が先導して SDGs およびカーボンニュートラルに関する課題を検討する
《 次回委員会 2022年3月4日(金) 16時 》

◇ 技術委員会主催

～聞いて良かった 知って得した～

「 新製品・新技術発表講演大会 」

日 時 2022年1月26日(水)13時20分～16時00分

場 所 東京ビッグサイト 会議棟 605号会議室

参加者 47名 (オンライン38名 会場 9名)

◇ 第5回 技術委員会

日 時 2022年3月4日(金)16時00分～17時15分

方 式 Web会議

出席者 8名

議 事

1. 新製品・新技術講演会の総括と次回開催に向けて

1-1. 開催方法、受講者募集方法、オンライン配信方法

(1) 開催方法

タイトル： ～聞いて良かった 知って得した～ 表面処理 新製品・新技術講演会

日 時： 1月26日(水)13時20分～16時45分 8講演

会 場： 東京ビッグサイト会議棟605会議室

受講料： 無料(テキスト代3,000円)

方 法： ハイブリッド方式(会場+オンライン)

受講者： 47名(オンライン38名、会場9名)

モニター聴講： 5名

会場スタッフ： 4名(講演者2名、司会者1名、受付1名)

1-2. 受講者所属、収益

(1) 受講者所属：(機材工会員を除く)

めっき加工業者12社

(2) 収益 支出：192,107円、収入：371,000円

1-3. 今後の講演会について

- ・開催時期：SURTECH2023と同じ2023年2月1日(水)
- ・テキストについて：1講演10頁(20スライド) テキスト代3,000円 郵送費の削減等要検討。
- ・スライド活用：例年は機材工誌に2回に分け掲載していたが、今後はホームページに掲載予定。

2. 2022年度事業計画

(1) 表面処理関連技術の調査・研究(技術の調査・研究事業)。

表面処理技術及び関連技術について、将来のニーズに関する技術を調査・研究すると共に、会員が開発した新技術を調査して表面処理市場への普及を図る。

技術調査の為研究機関への視察見学を行う。

(2) 技術講演会の開催(普及及び啓発事業)

表面処理資機材の新技術開発及び普及を図るために技術講演会を年1回以上開催する。

(3) 表面処理資機材の安全対策(技術の調査・研究事業)

表面処理資機材製造及び表面処理加工における作業者の安全に資するため調査・研究を行い、関連事業者には化学物質や表面処理設備等の自主管理を促す。併せてPL法に関連して表面処理装置機器への警告表示と警告マークの仕様説明書への明記の徹底を促すとともに、装置・機器用警告ラベルの製作販売を随時行う。

◀ 次回委員会 2022年6月17日(金)16時 ▶

(3) 環境対策委員会

◇ 第1回 環境対策委員会

日時 2021年4月23日(金) 14時00分～15時20分

方式 Web会議

出席者 11名

議事

1. 技術手帳22年度版の内容更新

1-1. 1次原稿擦り合わせ

- 1) 「ほう素及びその化合物」「ふっ素及びその化合物」「アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物」の規制値も追加で載せる。
- 2) 規制値は、都道府県で定めた上乘せ基準を記載し最も厳しい値とする。
- 3) 総量規制値は載せない。
- 4) 上乘せ基準の無い項目については、一律排水基準の値を載せる。(空欄にしない)
- 5) 水銀、アルキル水銀、PCBについては載せない。
- 6) 窒素・リンなど閉鎖水域に排出する場合の総量規制は都道府県をまたがるので、欄外に記載する。
- 7) 規制値が「新設」と「既設」で異なる場合は最も厳しい値を載せる。
- 8) 全県記載することが望ましいが、次回改訂以降に行う。

1-2. 文字を読みやすくする

《 次回委員会 6月18日(金)14時 》

◇ 第2回 環境対策委員会

日時 2021年6月18日(金) 14時00分～15時25分

方式 Web会議

出席者 7名

議事

1. 機材工技術手帳22年版の改訂

委員の担当資料を見ながら擦り合わせを行った。

2. 環境セミナー (SURTECH 2022;1月27日(木))

コロナの鎮静化も期待されるので、通常開催を前提として計画をたてる。(理事会方針)
オンデマンドで配信、あるいはライブ配信との併用は可能。今後検討する。

3. その他

その他訂正箇所

一定の危険有害性のある化学物質 (673物質→674物質)

※2021年1月1日にベンジルアルコールが追加されました。

安全データシート (SDS) の交付義務対象である (673物質→674物質:2021年1月1日現在)

《 次回委員会 8月30日(月)15時 Web会議 》

◇ 第3回 環境対策委員会

日時 2021年8月30日(月) 15時00分～17時00分

方式 Web会議

出席者 8名

議事

1. 技術手帳22年度版の内容更新

化学物質のリスクアセスメントの項目「673物質→674物質」に修正する。

2. 環境セミナー開催について

名称 環境セミナー「環境に優しい表面処理設備 排水処理技術の最前線 最新海外規制」

日 時 2022年1月27日(木)13時30分～16時50分
会 場 東京ビッグサイト 会議棟 605 会議室 最大140名
リモートのみの場合 機材工事務局等
申 込 リアル参加：事前登録／現地登録
リモート参加：事前登録のみ
アンケート実施（リアルとリモートで分ける）
講演数 7 講演（質疑含み 20分～30分／件）
参加費 5,000円／人
チラシ サーテックホームページにも載せるのでスケジュール確認し間に合わせる。
その他 実施詳細は事務局で検討し、次回委員会で報告する。
役割分担 資材引き取り PC、受付、司会、照明、マイク、カメラ（紺野委員）...次回決定
リモートの際の役割分担は事務局でピックアップする。

◀ 次回委員会 10月14日(木)15時 ▶

◇ 第4回 環境対策委員会

日 時 2021年10月14日(木)15時00分～16時27分
方 法 Web会議
出席者 8名
議 事

1. 環境セミナー開催について

- ・ 受講者数： コロナ感染防止対策に準じ定員140名会場だが上限を60名とする。
- ・ オンライン受講者数： 100名（Zoom契約の兼合いあり）
- ・ 特別講演で、日本ワコン（株）：和田 洋六氏に打診してみる。
- ・ 海外環境規制 枠は、クボタ化水（株）にて講演行う。状況により30分でも40分でも対応可。
- ・ オンライン開催は、初めての試みとなるのでリハーサルを行う。2022年年初目処で調整する。

◀ 次回委員会 12月3日(金)15時 ▶

◇ 第5回 環境対策委員会

日 時 2021年12月3日(木)15時00分～16時20分
方 法 Web会議
出席者 8名
議 事

1. 環境セミナーの計画詳細

1-1. 環境セミナー実施要領 プログラム等確認

開催日時：13時20分～16時40分

開催場所：東京ビッグサイト会議棟 605 会議室（会場およびオンライン配信）

1-2. 参加申込書書 確認を行った。

1-3. テキスト原稿作成方法 確認を行った。

1-4. アンケート 確認を行った。

1-5. 役割分担 確認を行った。

1-6. リハーサル

1月13日(木)13時30分に実施する。

2. 機材工活性化

理事会の方針でもある活性化を環境対策委員会として 2022 年度事業計画に盛り込んで欲しい。

《 次回委員会 2022 年 2 月 25 日 15 時 Web 会議 》

◇ 環境対策委員会主催

環境セミナー「 環境技術総論・排水処理技術の最前線・最新海外環境規制 」

日 時 2022 年 1 月 27 日 (木) 13 時 20 分～ 16 時 40 分

場 所 東京ビッグサイト 会議棟 605 号会議室

受講者 21 名

◇ 第 6 回 環境対策委員会

日 時 2022 年 2 月 25 日 (金) 15 時 00 分 ～ 16 時 20 分

方 法 Web 会議

出席者 6 名

議 事

1. 環境セミナー結果報告と次回開催検討

1-1. 開催方法、受講者募集方法、オンライン配信方法

(1) 開催方法

タイトル： 『環境保全に対応する薬品、排水処理技術、海外規制の動向』

～めっき排水処理のポイント～

日 時： 1 月 27 日(木)13 時 20 分～16 時 40 分

会 場： 東京ビッグサイト会議棟 605 会議室

受講料： 6,000 円

方 法： ハイブリッド方式 (会場+オンライン)

受講者： 21 名 (全員オンライン参加 ; 内海外からの受講者 3 名)

委員のモニター聴講： 4 名

海外モニター聴講： 2 名

会場スタッフ： 4 名 (講演者 3 名、司会者 1 名)

1-2. 受講者所属、収益

・ 受講者所属：全鍍連加盟 5 社、全鍍連非加盟 3 社、機材工会員 7 社

・ 収益 支出：186,397 円、収入：126,000 円

1-3. 今後の講演会開催について

・ 開催時期について：SURTECH2023 開催期間なら 2023 年 2 月 2 日(木)になる。

・ 開催時期と「めっき排水処理施設の標準仕様指針 (平成 24 年 改訂 5 版)」の改定は次回委員会で検討する。

2. 2022 年度事業計画

次回委員会で検討する。

《 次回委員会 2022 年 4 月 22 日(金) 15 時 》

(4) 国際委員会

◇ 第1回 国際委員会 書面審議

日時 2021年4月16日(金) 送信

送信先 5名

議事

1. 2021年度事業計画

委員の賛成多数(5名)により2021年度事業計画は下記のように承認された。

- ① 海外視察団の派遣検討(関係機関との交流及び協力事業)
- ② その他海外に関連する事業(関係機関との交流及び協力事業)

◇ 第2回 国際委員会 書面審議

日時 2022年3月1日(火) 送信

送信先 5名

議事

1. 2022年度事業計画

委員の賛成多数(5名)により2022年度事業計画は下記のように承認された。

- ① 海外視察団の派遣検討(関係機関との交流及び協力事業)

(5) 情報委員会

◇ 第1回 情報委員会

日時 2021年5月13日(木) 13時00分～14時00分

方式 Web会議

出席者 6名

議事

1. 機材工 夏季号 進捗確認 (2021 07 25 発刊予定)

0) 表紙の写真: 夏季号より公募制となった → 募集要項を定めメールで配信(事務局)
奥野顧問と棚橋顧問には別途お渡しする。

1) 巻頭言: 後藤会長(事務局)

2) 2021年度定時総会報告

3) 2021年度事業計画

4) 寄稿 矢部先生

武井先生

眞田先生

辻様(石原ケミカル) — 原稿受領済

酒井先生、小野先生 — 要確認(事務局)

5) 理事会・委員会報告

6) 委員長対談 候補: 日本化学工業、ハシザワ、化興、ユケン工業、中央機械の順に可否を伺う
Web対談も選択肢に入れる。

7) 会員企業紹介 候補: 河口・サポート、駒沢工業(金属加工技術研究所) コダマ樹脂工業、岳南化学に打診する。(ケイエムエス)

8) ホームページアドレス

9) 名刺広告/暑中見舞い

10) 表紙の解説

11) 一般広告

2. サーテック 2022 について

1) コンセプトゾーン企画について

4 団体で企画立案を行う（機材工から提案）ことで、検討を依頼する。

2) サーテック実行委員会が下記のように予定されている

第 1 回 SURTECH 実行委員会

日 時：2021 年 5 月 19 日（水）10：30～12：00

議 題

1. SURTECH2021 開催結果報告の件
2. SURTECH2022 開催準備報告の件
3. 会場内企画（コンセプトゾーン企画・講演企画）の件
4. その他

3) サーテック展示会時の会議室

従来 101 号室を使用していたが、収容人数の少ない 610 号室しか確保できない。

IIFES2022 とかち合っており勝ち目がないので 610 で了解する。

収容人数はスクール形式で 70%程度と小さい。

コロナ禍でもあり、機材工で受入れ人数を定め、オンデマンド配信（会場で公演の様相をビデオ撮影する）併用で参加者と収入を確保する。

《 次回委員会 8 月 20 日(金) 13 時 》

◇ 第 2 回 情報委員会

日 時 2021 年 8 月 20 日（金）13 時 00 分 ～ 14 時 10 分

方 式 Web 会議

出席者 6 名

議 事

0. 機材工誌 夏季号 第 159 号 背表紙標記の誤りと今後の対応

背表紙の夏季号であるべき表記が「春季号」となっていて、チェックされず印刷された。

今後の対応策として：チェックリストを作成し、確実にゲラのチェックを行う事とする。

1. 機材工誌秋季号の準備

0) 表紙の写真： 橋本常任理事に依頼する。難しい場合は野坂委員に依頼する。

1) 巻頭言： 橋沢代表（青年会）に依頼する。

2) 表面処理資機材 2020 年度生産・販売統計調査報告書

3) 寄稿 矢部先生

眞田先生

辻様（石原ケミカル）最終回

酒井先生

眞保良吉教授（東京都市大学）に紺野委員から打診...三価の硬質クロムについて

4) 理事会・委員会報告

5) 委員長対談 ... 橋沢社長に依頼する。

6) 会員企業紹介 ... 新日本電工・大和化成・JCU・藤森工業

7) ホームページアドレス

8) 表紙の解説

9) 一般広告

2. サーテックコンセプトゾーン企画について

主催団体である表面技術協会へは、講演大会（9 月 16 日～17 日）が終了後意見交換を行う事とし、金属素材に表面処理を行う事による機能性の向上や素材そのものの耐久性向上は、SDGs の持続可能な開発目標に合致するのではないか。スローガンとして「SDGs を背景とした機材工の取り組み」を軸にコンセプトゾーン企画を調整する。（ロゴなどもフリーで活用できる。）

パネル展示（作成）など部会への協力も依頼する。

3. 機材工誌の収益アップについて

機材工誌をお客様に配布し、機材工の発信力を高め広告掲載料の改定を実施し収支も改善したい。

- ・掲載内容の見直しを行い「工場訪問」や「社内活動」などの新たなコンテンツも今後検討を行う。
- ・無料で配布を継続するため総ページ数の削減を検討する。(フォント調整や掲載記事の再設定)
- ・末端ユーザーへの配布を目指し全鍍連差にも協力を仰ぐ。
- ・発行部数：2,000部を目指す。
- ・発行部数増で掛かる経費は、広告掲載料を他の団体と同水準に改定し捻出を計る。
- ・末端ユーザーへの配布を行う事で、広告掲載希望企業の増加も見込める。

4. 機材工ホームページが Google 検索に引っかからない問題 (報告)

- ・ Google search console に登録して問題解決を図ってゆく
 ≪ 次回委員会 10月中旬目処とし伝助にて日程調整を行う ≫

◇ 第3回 情報委員会

日時 2021年10月22日(金) 10時00分～11時56分

方式 Web会議

出席者 6名

議事

1. サーテックコンセプトゾーン企画

部会ごとにSDGsに関連するパネルの作成を依頼する。

2. 機材工誌の増刷計画

基本計画：全鍍連傘下の組合員に配布し機材工の宣伝および発信力を高め、広告掲載料を改定し収入増を図る。

3. 機材工誌 2022年冬季号(161号)の準備

0) 表紙の写真：奥野

1) 年頭の挨拶：後藤会長、松野課長、光田会長、苅宿会長

2) 寄稿 矢部先生

眞田先生

酒井先生(事務局から伺う)

東京都大学 眞保良吉先生「三価の硬質クロム」

2—1) なぜなぜシリーズの出し物を紹介等 新たな記事を検討する。

3) 理事会・委員会報告

4) 委員長対談 ... 選定理由<新社長>/日本カニゼン(足立区)・新日本電工(中央区)・

化興(下諏訪)・ユケン(刈谷市)・三進製作所(犬山市)2022年案件・大和化成(神戸市)・

5) 会員企業紹介 ...ユケン、カニゼン、西村ケミテック、日本ラック、)

6) ホームページアドレス

7) 表紙の解説

8) 名刺広告

9) 一般広告

◇ 第4回 情報委員会

日時 2021年12月13日(月) 10時00分～11時40分

方式 Web会議

出席者 7名

議事

1. サーテックコンセプトゾーン企画

レイアウト及び備品、パネル展示について意見調整を行う。

2. 機材工誌の増刷

機材工会員への配布必要数を再調査と全国鍍金工業組合連合会の配布先の確認を行う。

3. 機材工誌新記事案

掲載記事内容の具体化検討を行う。

≪ 次回委員会 2022年1月20日(木) 10時 Web会議 ≫

◇ 第5回 情報委員会

日時 2022年1月20日(木) 10時00分～11時30分

方式 Web会議

出席者 6名

議事

2. サーテックコンセプトゾーン企画

- ・パネル展示内容確認 承認 OK 機材工紹介1枚、部会SDGs5枚、(機材工 会員分3枚)
- ・サーテック期間中の説明案内担当の振り分けについて

開催日	午前	午後
≪1月25日(火) 15:00～	事前搬入と設営 ≫	山本委員長、紺野委員(設営全般)、
1月26日(水)	岡委員、野坂委員、	岡委員、
1月27日(木)	岡委員、原委員、山本委員長、	岡委員、原委員、山本委員長、
1月28日(金)	岡委員、	岡委員、

〈 開催当日の来場者の状況を見ながら立ち番対応を計る。 〉

- ・会員企業会社案内の配布について : 感染防止の観点から今年度の配布は見送りとする。

2. 機材工誌 2022年 春季号(162号) 掲載準備 (4月25日発刊予定)

〈 全鍍連 会員企業へ配布を予定しています 〉

0) 表紙の写真 : 野坂専務理事

1) 2022年定時総会 案内 (3/11? 理事会にて詳細決定 オンライン? リアル開催? 会場?)

2) 巻頭言 山本 渡 情報委員長 (全鍍連 初回配付に合わせ巻頭言を頂く)

・寄稿 矢部先生 OK

眞田先生 OK

酒井先生(事務局から伺う) 問い合わせ

眞保良吉先生「三価の硬質クロム」 OK

薬品関連のなぜなぜ的なコンテンツについて

- ・原稿料再考 寄稿ページの文字サイズ見直し等により掲載文が圧縮される為、原稿料を再考。タイトルページは、1600文字、本文ページは、2100文字程度となる予定。文字数3割増し ページ当たり現行: 2500円→改定後: 3250円にて寄稿依頼を行う。

3) 理事会・委員会報告 実施分を掲載する。

4) 委員長対談 春号から全鍍連会員へ配布開始に伴い、全鍍連会長: 苅宿 充久氏
機材工会長: 後藤 邦之氏の対談実施 3月目途にて、日程を調整する。

5) 会員企業紹介 正会員 ゴスペル・トーシン(株)
正会員 マグダ-ミット・パフォーマンス・ソリューションズ・ジャパン(株)

特別賛助 ユミコアジャパン(株) / 普通賛助 森村商事(株) 4社

6) ホームページアドレスを中止し 部会別の一覧表に置き換える

7) 表紙の解説 : 野坂専務理事

8) 一般広告 増刷、全鍍連加入めっき専業者向けに配布の為 広告費の改定を実施
広告費改定及び掲載箇所新設の広告募集案を作成する。(事務局にて)

3. 機材工誌新記事案

新記事案: ニュースについて

リンについての状況を事務局から日本化学工業へ問合せする。

4. その他 情報交換

機材工の新たな取り組み: SDGs、カーボンニュートラル、について

- ・2022展示会でのパネル掲示の反応に注視していく、来場者の反応をみる。
- ・関連の発信できる情報を模索する。表団協を巻き込み方向性模索などの活動を拡大してゆく。
- ・コンセプトゾーン展示他、SDGsへの取り組みを機材工誌に掲載する。
 - ・SDGsの推進には、めっきは要らないとの記事を目にした。
 - めっきを施す事での機能がSDGsにも貢献しているという情報を発信していく。

≪ 次回委員会 2022年3月15日(火) 10時 Web会議 ≫

◇ SURTECH 2022の展示

日時 2022年1月26日(水)～28日(金)

場 所	東京ビックサイト 東3ホール 特別企画コンセプトゾーン
内 容	機材工パネル展示（機材工 SDG s の取り組み（部会）6枚） 剥離技術による素材の再使用製品展示
来場者	3,164名（1/26） 3,716名（1/27） 3,727名（1/28） 期間計 10,607名

◇ 第6回 情報委員会

日 時 2022年3月15日（火）10時00分～11時30分

出席者 5名

方 式 Web会議

議 事

1. 「表面技術要素展（SURTECH）2022 コンセプトゾーン出展について」 -報告-

期間来場者数 1/26-1/28 : 10,607名

1月26日（水） : 3,164名

1月27日（木） : 3,716名

1月28日（金） : 3,727名

※ 他の出展会への出展のメーカーによると、2021年12月初旬以降 他の展示会来場者数も減少傾向が続いています・・・とのこと。

※ 主催者：JTBによると、事前登録者数は昨年よりも多かったのに・・・とのことでした。

2. 機材工誌 春号（162号）掲載内容の確認 -報告-

前回課題の進捗状況 : 全鍍連・機材工 会長対談（3/10） 機械振興会館 Webにて実施。

司会：山本委員長 - 荻宿会長・山崎専務理事・事務局牧田氏参加 -
対談は紺野委員に作成を依頼。

トピックス「リンの動向」 : 日本化学工業、へ依頼。（3月末目処に作成依頼）

広告の募集状況 : 新規枠3か所 すべて決定

従来掲載企業 改定価格連絡済み。新規での広告掲載案内メール送信済み。

現在、新規の広告申し込みは、2社。

・・・・・・機材工の会員企業以外の広告掲載も可とし、折に触れPRを行う。

3. 機材工誌 掲載記事について

理事会・委員会活動報告を「機材工」に掲載しているが、ユーザーに関連する議事内容の扱いは、議題のみの掲載とし内容は割愛する。

4. 2022年度 情報委員会事業計画について

1) 機関誌の発行（普及及び啓発事業）

工業会の事業活動内容に加え、関連技術及び環境問題に係わる情報やタイムリーな話題を掲載して内容の充実を図り、年4回発行する。（1月、4月、7月、10月）

2) 国内外の展示会事業への参画と運営への協力（普及事業及び啓発事業）

SURTECH 2023の後援団体として展示会活動に積極的に協力する。（2023年2月1日～3日）

3) 表面処理資機材普及事業の実施（普及及び啓発事業）

2023年度版技術手帳を発行する。

表面処理業界に技術、環境や排水処理・土壌汚染に関する広報活動を行う。

4) ホームページの管理と運営（普及及び啓発事業）

ホームページの刷新を図るため内容の見直しをし、随時新しい内容への改良の推進。

※ 今後、ホームページの更新（トップページなど）の検討を行う。

追加 関連学術団体の募集要項の「機材工」への掲載について

◇ 掲載記事の有償・無償の線引きを決める事が望ましい。（⑤理事会にて審議要請あり。）

関連学術団体からの依頼などを含め、各種協賛名義使用の許諾に伴う行事掲載については、

〈 告知 (仮) 〉 枠を設けて掲載を行い広告枠との扱いを別にする。

5. 薬品部会へ依頼分のユーザー向け寄稿について

夏号掲載を目処に依頼を行う。

〈 次回委員会 2022年5月19日(木)10時 Web会議 〉

(6) 青年会

◇ 第1回 青年会 (書面審議)

日時 2021年4月16日(金)

方法 メールによる議案書面審議

回答数 16名 (青年会21名中16名回答 過半数を超えており書面審議を有効とする)

議事

1. 2021年度事業計画

(1) 研修会の開催 (普及及び啓発事業)

青年会を中心に若手会員による研修会を1回以上開催し、次世代経営情報や人材育成の推進を図る。

(2) 講演会の開催 (普及及び啓発事業)

やさしい技術解説を中心とした講演会(なぜなぜシリーズ)を東京で実施。東京会場は表面技術要素展(SURTECH 2022)開催期間とする。

→ 過半数の回答者全員の賛成で可決

2. なぜなぜ講演会 第15弾 実施スケジュール

【地方講演】 新型コロナ感染の収束が見通せないので計画しない。

【東京講演/SURTECH 2022】

日時: 2022年1月28日(金)13時30分~17時

場所: 東京ビックサイト 会議棟101号室 および オンデマンド配信

(〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1)

→ 過半数の回答者全員の賛成で可決

◇ 第2回 青年会

日時 2021年8月4日(水)15時30分~17時30分

方式 Web会議

出席者 8名

議事

1. なぜなぜ講演会実施計画 (2022年1月28日(金) @東京ビックサイト610号室)

1-1. 講演内容については、4講演とし//山本鍍金試験器:ハルセルのなぜ//奥野製薬:薬品のなぜ//めっき電源のなぜ//めっき設備のなぜを軸として講演する企業の打診、調整を行う。

1-2. 講演方法については、リアル開催とオンライン開催の併用で検討を進める。オンライン開催のみの場合は、機材工の会議室での講演もありえる。

1-3. その他

コロナ感染者数の状況もあり講演方法は、11月目途で決定する。

Zoom Meetingでの開催の可能性や、講演者のリモート参加など事務局サイドで調査してする。

2. その他情報

世界的なコロナ感染の影響か?半導体の入手困難な状況や、設備関連の資材不足や価格の高騰、コロナ過における企業活動についての意見交換を行った。

〈 次回青年会は10月をめどに伝助で日程調整する 〉

◇ 青年会秋季研修会 コロナ感染予防の観点から中止とした

◇ 第3回 青年会

日時 2021年11月9日(火) 15時00分～16時40分

方式 Web会議

出席者 7名

議事

1. なぜなぜ講演会実施計画(2022年1月28日(金)@東京ビッグサイト会議棟605号室に変更)

- 1-1. 概要と収支計算を作成した。
- 1-2. 参加申込書の内容を確認した。
- 1-3. アンケート内容の確認を行った。
- 1-4. 役割分の確認を行った。
- 1-5. 今後の予定
・リハーサルを実施(第4回青年会を兼ねる)1月上中旬頃を目処とする。
- 1-6. チラシ案内状の確認を行った。
 《 次回青年会 2022年1月上中旬に講演会リハーサルを兼ねて行う 》

◇ 青年会 勉強会 コロナ感染防止の観点から中止とした

3-2. 部会

(1) 設備部会(設備部会 会長 野坂 秀夫)

◇ 販売統計調査

5月25日(火)調査票配布 2020年4月～2021年3月末の販売実績

部会員28社中18社の回答(64%)

8月31日(火)統計調査担当者分析検討会

9月3日(金)設備部会で中間報告

9月15日(水)統計調査委員会(三部会の統計担当者と総務委員で構成)で発表と情報交換

10月発行の機材工誌秋季号にて発表

◇ 設備部会

9月3日(金)夏の設備部会 web開催 13名出席

1. 理事会・各委員会の状況報告

Web会議、実会議

2. 昨年度事業報告

3. 統計調査中間報告

橋沢委員・若尾委員担当

4. SURTEC2022 展示会協力について

機材工テーマ“SDGs”

2022年1月26日(水)～28日(金)

東京ビッグサイト東館

5. 近況報告(3分間スピーチ)

<その他>

SURTEC2022 コンセプトゾーン内 SDGs 取り組み説明パネル制作

生産性向上要件 証明発行団体として5名にて認証に協力

(2) 薬品部会（薬品部会 会長 石田 俊一）

◇ 薬品統計調査分科会（参加者 7名）

日時：2021年6月29日（火）

場所：機材工 4F 会議室にて、集計と結果内容の検討

*4月22日に表面処理関連薬品生産(販売)量調査表を会員企業 29社に発送した。

*調査協力会員企業数 25社/29社より回答。

*25社の回答をもとに、令和2年度(2020年度)の薬品生産量、原料使用量、原料価格について集計作業と結果内容の検討を行った。

*9月15日、表面処理資機材 2020年度生産・販売統計調査検討会（Web）で報告と情報交換。統計調査分科会メンバー3名で参加。

◇ 薬品部会（夏の例会） 中止

本来であれば夏の例会を開催して、下記の4議題を討議するはずであったが、昨年同様中止となり、議題1および2の結果資料をメールで会員に配信（9/1）して完了とした。

議題1 令和2年度 部会収支決算報告

議題2 令和2年度 薬品生産動態集計結果報告および内容検討

議題3 各委員会報告

議題4 各社、各参加者 近況報告

◇ 薬品部会（三部会交流会） 中止

(3) 環境部会（環境部会 会長 中川 武）

◇ 設備納入実績調査

7月13日 調査表配布 ・期間：2020年4月～2021年3月 ・回答：7社／環境部会9社

8月26日 調査担当者による集約と分析

9月02日 部会にて共有

9月15日 統計調査委員会にて報告と情報交換

◇ 環境部会 第1回例会（参加者 8名）

日時：2021年9月2日（木）

場所：Web会議

議題

1. 2020年度環境設備納入実績調査の結果と分析の共有
2. 2020年度活動報告および会計報告・監査報告
3. 2021年度事業計画および予算案の確認
4. 理事会および環境対策委員会の報告
5. 出席者各社の近況報告

◇ 環境部会 第2回例会（参加者 9名）

日時：2022年3月24日（木）

場所：Web会議

議題

1. 2020年度統計調査結果（設備、薬品、環境）の報告と共有
2. 理事会、委員会、SURTECH2022のトピックス報告と共有
3. 出席各社の近況報告

4. 次年度の予定確認（三部会交流会幹事）

(4) 三部会交流会（幹事：環境部会） 中止

3-3. その他 機材工行事

◇ 経営研修会 中止

◇ 表面技術要素展 SURTECH 2022

日時 2022年1月26日（水）～28日（金）
場所 東京ビックサイト 東3ホール 特別企画コンセプトゾーン
内容 機材工パネル展示 ～SDGsを表面処理で実現する～
6パネル：薬品部会 「有害物質の削減」「エネルギー削減」「剥離技術」
設備部会 「生産性の向上」 // 環境部会 「省エネルギー達成へ」
機材工紹介「機材工とは」

来場者

3,164名（1/26）

3,716名（1/27）

3,727名（1/28） 10,607名

◇ 各委員会 講演会

・技術委員会 ～聞いて良かった 知って得した～

1月26日（水）新製品・新技術発表講演大会 東京ビックサイト 605号会議室

受講者：47名（オンライン：38名、会場：9名）

・環境対策委員会 環境保全に対応する薬品、排水処理技術、海外規制の動向

1月27日（木）～めっき排水処理のポイント～ 東京ビックサイト 605号会議室

受講者：21名（オンライン：21名）

・青年会 なぜなぜシリーズ 第15弾 今さら聞けない！！

1月28日（金）めっきの基礎 装置の基礎 東京ビックサイト 605号会議室

受講者：41名（オンライン：40名、会場：1名）

3-4. 国内関連団体との交流

1. 東京都鍍金工業組合

なし

2. 愛知県鍍金工業組合

なし

3. 名鍍会

定時総会：2022年1月15日 後藤会長出席

4. 大阪府鍍金材料商業組合

なし

5. 全国鍍金工業組合連合会（全鍍連）

なし

6. 日本鍍金材料協同組合

なし

7. 表面技術要素展 SURTECH 2022

《（一社）表面技術協会、日本鍍金材料協同組合 他 主催》

2022年1月26日（水）～28日（金） 東京ビッグサイト 東3ホール コンセプトゾーン展示

8. 表面処理団体協議会（表団協）《幹事団体：全国鍍金工業組合連合会》

なし

9. 祝賀行事

なし